

授業科目の区分等：専門教育科目 経営学科 実践科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	必修
担当教員			
松永 美弘			
B（経営学科）	S（専門科目）	BA（経営）	304（上級科目）

授業のねらい（概要）	経営の諸活動を主体的、合理的に行うとともに、主体的に課題解決に取り組む態度を育てることを目的として、経営活動における諸課題に関する具体的な事例を取り上げて考察する。経営現場が抱えている諸課題について認識したうえで、経営の実践現場の実務家を招聘し授業内講演をしていただく。また、調査活動や情報収集を行うとともに、文献購読や資料分析による結果報告や意見交換を行うことにより、主体的・能動的な能力を養う。なお、経営事例研究Ⅰでは、経営の諸活動に関するテーマを取り扱う。
授業計画	<p>第1回 「遠隔」経営戦略とは何か コマツの「ダントツ戦略」</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第2回 「遠隔」「ゲームのルール」を理解する 日産ゴーン改革の戦略的意味合い</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第3回 「遠隔」グローバル競争と経営戦略 NECがPC事業でレノボと合弁したわけ</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第4回 「遠隔」「選択と集中」という考え方 「総花戦略」と決別した三菱電機</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第5回 「課題」戦略代替案の考え方 自動車業界各社の「ポジショニング」</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第6回 リーダーの戦略 トヨタの「グローバルビジョン」</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第7回 チャレンジャーの戦略 「スーパードライ」でキリンの牙城に挑だアサヒビール</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第8回 ニッチャーの戦略 「規模より収益」を徹底するヒロセ電機</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第9回 経営戦略とは「仮説」にすぎない 進化を続けるアスクル</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第10回 「課題」成長と経営戦略 「安全・安心」というドメインで多角化を続けるセコム</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第11回 M&Aと経営戦略 日本電産の回転し続けるM&A戦略</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第12回 授業内講演 企業実践の現場について</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p>

	<p>第13回 企業と経営戦略 経営者の「主観」で突っ走るマザーハウス</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第14回 経営戦略の実現性 カゴメの戦略転換</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p> <p>第15回 「課題」破壊と創造 「破壊と創造」で危機を克服したパナソニック</p> <p>予習（時間）：今回のテーマを読んで考える。（120） 復習（時間）：授業の見直しをする。（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の1項目を意識した科目となっている。 3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 DP（経営学科）の2項目を意識した科目となっている</p> <p>1. 経営学の専門的知識を持ち、組織全体を見渡す能力 2. 経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を多角的に理解し、活用できる能力</p> <p>【身に付くスキル】 論理的思考力・情報活用能力</p>
到達目標	企業の分析力を高めると同時に企業の戦略を考える力を身につける。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	授業内での討論を通じて教師がコメントしていく。
履修上の注意	授業をよく理解するためのノート作りをすすめます。
成績評価の方法・基準	中間レポート30%、期末テスト40%、学修意欲30%
教科書	書籍名：『経営戦略の教科書』著者名：遠藤 功 出版社：光文社新書： 発行年：2011年 価格：821円
参考書・教材	
備考	講義科目／実務家教員による授業。 2020年度は5, 10, 15回を課題研究として学修する。各回レポートを作成し、教員の校正指示に従い完成させる。
教員との連絡方法	オフィスアワー